JCI 2013
Junior Chamber International Mutsu
2013年度スローガン
むつJC対内紙
未来（あす）への啓発
発行：一般社団法人むつ青年会議所　理事長：三浦　博　編集：総務情報委員会委員長　竹本慎太郎

旧ＪＣ会館返還について
理事長　三浦　博

以前より、むつ市役所から旧ＪＣ会館の老朽化に伴う返還要望がありましたが、現在の事務局内には旧ＪＣ会館の莫大な資料等を保管する場所がなく、なかなか返還要望に応えることができない状況でしたが、今年度、ＯＢ会の皆様と昨年ご卒業されました5名の先輩方のご協力を得て、資料等の保管場所としてのプレハブを購入することができ、何とかむつ市役所の要望に応えることができました。

現在プレハブは、まさかりプラザ敷地内に置かせていただき、先輩方の大切な資料や青年会議所の歴史をしっかりと保管しております。最後に、先輩の皆様には幾度となくご協力して頂き心より感謝申し上げます。

まず初めに、6年前に事務局をまさかりプラザ内に移転して以来、資料や事業で使用する備品等の保管場所として活用しておりました諸先輩方の思い出の詰まった旧ＪＣ会館を、平成25年3月31日をもちまして、むつ市役所に返還いたした事をご報告させて頂きます。

異業種交流会・おでかけ市長室
会員拡大特別委員会　委員長　品田　浩樹

平成25年4月20日（土）、私にとって初めての大きな事業であります「お出かけ市長室」と第三回異業種交流会が行われました。当然ながら不安だらけの出発でありましたが、担当副理である浜田さんからの心強い一声で、気持ちに余裕を持って準備に取り掛かることが出来ました。先ずは「今年の異業種交流会をどういった形にするのか？」からでした。前年度まで続けてきたものをより良い形にして引き継ぐのか、それとも、全くの新しい試みに挑戦するのか、その選択は委員会のメンバーで様々な意見を出し合った結果前者に決まりました。それでは何をもって「より良い形」にすることが出来るのか。答えは「お出かけ市長室」のテーマを、むつ市に暮らす若手の方々にとって、より身近でより関心のあるものにするという事と、異業種交流会の参加者を例年以上に増やし、もっと交流しやすい形を作るという事でした。工夫としましては参加者の席分けを全てくじ引きで決め、知人同士固まらないようにしたり、当青年会議所の活動内容をスライドショーで紹介したりしました。（私のお粗末なインタビューもありましたが…笑）そして何より会員拡大特別委員会としましては、これを機に親睦を深めて入会のきっかけになってくれればと思っております。今回の参加者は約140人と盛況の内に終えることが出来ました。反省点も多々ありますが、担当させていただきつくづく実感したのは、「仲間の素晴らしさ」でした。たくさんのメンバーの方々が人知れず動いていてくれた事を知った時は、本当に心の底から「ありがとう」という気持ちでいっぱいになりました。ご協力ありがとうございました。最後にこの場を借りて一言……

アカデミー大学・全国大会対話集会
地域活性化委員会　副委員長　森谷　翔一朗

3月16日、アカデミー大学第二講座が八戸グランドホテルで開催され、私は二回目の参加となりました。また、この日は2015年の全国大会に向けて、日本青年会議所の現地視察と対話集会が行われており、講座では全国大会について学びました。招致活動のときのPRビデオの観覧や当時の担当者のお話を伺った後、対話集会を傍聴させていただきました。対話集会は、とにかくその迫力に圧倒されました。日本青年会議所からの質問攻めに対する八戸青年会議所の堂々たる姿からは、全国大会の開催地の熱すぎる想いを感じることができました。滅多に見られるものではないので、本当に貴重な経験をさせていただきました。

JC最高っ！！！

3月定例会について
ひとづくり委員会　委員長　阿部　貴裕

3月15日（金）の定例会は「How To JC」と題して講師例会を行いました。今年は新メンバーが多いので、これを期に改めて青年会議所のことを理解し、学ぶ必要があると思ったからです。講師には、2012年青森ブロック新東北復興特別委員会担当副会長を歴任した坂本大助渉外運営局局長にお願いしました。プロジェクターを使いながら解りやすく、親切、丁寧に進行して頂きました。講演時間は50分とっていたのですが、青年会議所の素晴らしさを語るにはあまりにも時間が少なく、講師の坂本大助局長には内容を整理するのに苦労を掛けてしまいました。

しかしながら、新メンバーは全員出席していただきましたし、全体の出席率も80％を超えたのでよかったです

工藤先輩結婚式
専務理事　村舘　洋介

平成25年2月23日に工藤先輩の披露宴がありました。メンバーも多数呼んで頂きありがとうございました。

約300名の人数での披露宴でした。私たちもメンバーとして余興を頼まれての参加となりました。直前まで内容が決まらず…。『梅干の儀』と数分の映像紹介での余興となりました。私の中では、やりきった感があったのですが…。工藤先輩の奥様は昨年のレガッタの時に一緒に来てくださいまして、その時に初めてお会いしました。第一印象は若い彼女だなぁと思っていたら本当に若くて驚きでした。披露宴にて、たくさんの方から祝福していただき末永く幸せになって頂きたいです。梅干の儀も執り行わせていただいたので、子宝にも恵まれますように。工藤先輩、本当におめでとうございます。工藤先輩に習ってほかのメンバーも続いてほしいです。

任命！ 青森ブロック選挙管理委員長
選挙管理委員会　坂本　大助

なんくるないさ～！自分、我那覇響だぞ！

例年になく、肌寒い日々が続きますが竹本総務委員長が対内紙を発行する頃には、春らしくなっているでしょうか。

さて皆様、如何お過ごしでしょうか。今年度、三浦理事長を先頭に1月の定時総会から下北かるた大会までを無事終了した後、3月の初めの頃に直接、青森ブロック協議会の佐藤一尚会長から連絡があり、日本青年会議所の公益法人化に伴い各地区協議会、ブロック協議会含め「会長候補者選出に関する規程」が全国統一規程化されたとのこと。いままでは会則において会長候補者の選出を行ってきたが、今後は新たに設けられた規程に則り、選挙管理委員会を置きそれが運営母体となり会長候補者選出に向けた運営を行う事となったようで、その選挙管理委員会の委員長を私めにやってほしいとの事。青森ブロック内であれば私以外にも人材は豊富にあると思うので、そちらの方々の方が適任でしょうと丁重にお断り申し上げようとしたところ、この新たに新設される委員会委員の選任規程が特殊でして、本会、地区、ブロックの役員及び理事長を除いた正会員の中より指名する事となっており、選挙管理委員会の役職に対応出来る県内青年会議所のメンバーはほとんどが出向しておる現状で、何気に出向経験有りの人材が私しかいない状態らしく「半ば強制的でも任命してやる」との脅しをかけられ、そこまでの状況であれば仕方ありません、と4月からではありますが佐藤会長から直々に任命書をいただき、改めて青森ブロック協議会、選挙管理委員会の委員長として出向することに相成った訳です。また、佐藤ブロック会長と私は2011年の同期理事長で年齢も一つ違いという事もあり、多分、これから色々言ったり言われたりが続くものかと今から悪寒がしております。怖～。（次号へ続く！）

新入会員紹介
成田　雄（なりた　ゆう）

喫茶＆レストラン薔薇
昭和49年12月26日生
血液型　B型

むつJC 今後の予定
・5月15日　5月定例会
・6月16日　親子座禅会

オブザーバー随時募集中！

次号Vol.3は7月発行予定！

一般社団法人むつ青年会議所
〒035-0031　むつ市柳町1-10-25
TEL：0175-22-4360（FAX：22-6450）　E-mail：info@mutsu-jc.com
ホームページ……http://www.mutsu-jc.com
ブログ……『理事長様々』『活動報告ブログ』
facebook……https://www.facebook.com/mutsuJC